

G 7 新潟財務大臣・中央銀行総裁会議開催推進協議会 第 3 回総会



事業報告書

— 目 次 —

- I G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議の概要 P1-2
- Ⅱ 事業実績
 - 1. **G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議までの歩み** P3
- 2. G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議における取組
 - (1) 会場展示・装花 P4-5
 - (2) 歓迎レセプション P6
 - (3) プレスセンターでのおもてなし P7
 - (4) その他の取組 P8-10



朱鷺メッセにおける集合写真 ※財務省提供

I G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議の概要

1. 日程(場所:朱鷺メッセ及びホテル日航新潟)

≪令和5年5月11日(木)~13日(土)≫

日にち	時間	内容
5/11 (木)	15:00-	G7 ハイレヘ゛ル・コーホ゜レートカ゛ハ゛ナンス・ラウント゛テーフ゛ル
	17:15–	日本政府・地元共催歓迎レセプション
	18:00-	G7 財務大臣・中央銀行総裁会議
5/12 (金)	09:00-	G7 財務大臣・中央銀行総裁会議
	13:00-	ランチセミナー
	15:00-	ダイアローグセッション
	18:00-	日本政府主催夕食会
5/13 (土)	08:30-	G7 財務大臣・中央銀行総裁会議
	12:30-	G7 議長国記者会見

2. 参加国等(計20か国・機関)

(1) G7

国・国際機関等	役職	氏名
日本	財務大臣	鈴木 俊一
	日本銀行総裁	植田 和男
カナダ	副総理兼財務大臣	クリスティア フリーランド
	カナダ銀行総裁	ティフ マックレム
フランス	経済・財政省国庫総局長	エマニュエル・ムーラン
	フランス銀行総裁	フランソワ ヴィルロワ・ド・ガロ
ドイツ	財務大臣	クリスチャン リントナー
	ドイツ連邦銀行総裁	ヨアヒム ナーゲル
イタリア	経済・財務大臣	ジャンカルロ ジョルジェッティ
	イタリア銀行総裁	イニャーツィオ ビスコ
イギリス	財務大臣	ジェレミー ハント
	イングランド銀行副総裁	ジョン カンリフ
アメリカ	財務長官	ジャネット イエレン
	連邦準備理事会(FRB)議長	ジェローム パウエル
欧州委員会	委員	パオロ ジェンティローニ
欧州中央銀行	総裁	クリスティーヌ ラガルド

国・国際機関等	役職	氏名
ユーログループ	議長	パスカル ドナフー
国際通貨基金	専務理事	クリスタリーナ ゲオルギエヴァ
世界銀行	総裁	デイビッド マルパス
経済協力開発機構	事務総長	マティアス コーマン
金融安定理事会	議長	クラース ノット

(2)招待国

招待国	役職	氏名
ブラジル	財務大臣	フェルナンド アダッジ
コモロ	次期駐日コモロ大使	マウラナ シャリフ
インド	財務大臣	ニルマラ シタラマン
インドネシア	財務大臣	スリ ムルヤニ インドラワティ
韓国	経済副総理兼企画財政部長官	チュ ギョンホ
シンガポール	副総理兼財務大臣	ローレンス ウォン

3. 会議の主な概要

(1) 喫緊の世界課題への対処

- ・ウクライナに対する揺るぎない支援にコミット
- ・制裁及びその他の経済的措置の履行確保を強化。ロシア金融セクターに対して必要に応じ更なる行動
- ・金融セクターの動向を監視するとともに、金融安定及びグローバルな金融システムの強 靭性を維持するために適切な行動をとる用意
- ・低・中所得国の債務脆弱性に対処

(2)世界経済の強靭性の強化

- ・低・中所得国がサプライチェーンにおいてより大きな役割を果たせるよう、遅くとも本年末までの立ち上げを目指し、互恵的なパートナーシップ(「RISE」)を策定
- ・パンデミックへの「対応」のため、必要な資金を迅速かつ効率的に供給する、「サージ・ファイナンス」の枠組を検討

(3) ウェルフェアを追求する経済政策

・経済・社会構造がダイナミックかつ根本的な変容を遂げていることを認識し、ウェルフェアの多元的な側面を実用的かつ効果的に政策立案に組み込む方法を検討



2. G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議における取組

(1)会場展示・装花

■歓迎と新潟の魅力発信をコンセプトに会場エスプラナードほかで展示・装花を実施 (天野尚氏の写真、観光情報、佐渡世界遺産登録、みなとまち新潟、錦鯉、ウェルカムカード、県・市基本情報、 清酒、マンガ・アニメ、産業、白根大凧、ウェルカムボード、アザレア・チューリップほか)



天野尚氏による新潟の美しい風景写真



大型モニターで佐渡の世界遺産登録に向けた映像を放映



錦鯉の実物展示に見入る会議関係者 ※



県・市基本情報とあわせて火焔土器等を紹介



4つのモニターで新潟の四季の魅力を紹介



「みなとまち新潟」として北前船や 住吉祭の纏などを展示 ※



県内55校の小中学生が作成した歓迎カードを展示



新潟清酒をディスプレイしてPR ※



マンガ・アニメ紹介ブースではフォトスポットも設置



県伝統工芸品などを展示 ※



会場アトリウムに24畳の白根大凧を展示し、 会議関係者をお迎え



県民から募集したメッセージによる モザイクアートを使用したウェルカムボード



会場入口広場をアザレアで装花



エントランス前を県・市の花である チューリップ等で装花



会場エントランス内を和をテーマに装花



各国の花で平和を表現した装花

(2) 歓迎レセプション ※日本政府と当協議会の共催

- ■食のおもてなし(新潟県産食材メニュー、食の実演、県内蔵元の地酒)
- ■地元芸能によるおもてなし(古町芸妓、三味線 ほか)



花角知事による歓迎のあいさつ ※



地酒を使用した鏡開き ※



ライブキッチンではシェフが直接料理を提供



日本酒バーでは県内蔵元の地酒を提供



中原市長による鏡開きの発声 ※



新潟の食材をふんだんに使用したメニューを提供



ボランティアから料理の説明を聞く参加者



新潟古町芸妓による演舞の披露 ※

(3) プレスセンターでのおもてなし

- ■報道関係者等に新潟県産食材を使用した食事や郷土料理*のほか、米菓・地酒等を提供
 - *県産コシヒカリ、県産新之助、田上産たけのこ、越後姫、県産もち豚、新発田産アスパラガス、ふのり蕎麦、 新潟たれカツ丼、イタリアン、魚沼きりざい、笹団子、柏崎サバサンド、のっぺ ほか

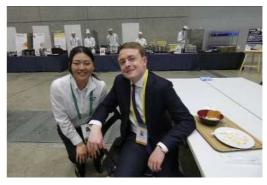


運営スタッフが温かい食事を提供 ※





提供メニュー (ふのり蕎麦、たれカツ丼ほか)



食事を堪能する海外プレス



米菓のほか、ル レクチエ ジュースの試飲も



ボランティアが好みを聞きながら地酒を提供



SUMMER

プレス向けに佐渡金山や新潟の四季の魅力紹介展示を設置

(4) その他の取組

(1)オプショナルツアー

代表団・報道関係者向けに、県内の文化施設等を巡る7コースの無料ツアーを実施しました。一部のツアーには参加国・機関の代表者も参加し、日本庭園や地酒など、新潟の文化を堪能していただきました。



日本庭園を見学するヴィルロワ・ド・ガロ フランス中銀総裁一行



地酒の説明を受けるラガルド欧州中銀総裁一行

②ホテル客室でのおもてなし

G7各国・機関の代表者が宿泊するホテル客室に、 小中学生が作成した歓迎カードを設置するとともに、 越後姫と地酒でお迎えしました。



客室への設置の様子

③協議会からの贈り物

会議の記憶や新潟での思い出を心に留めてもらうため、参加国・機関の代表者らに記念品を贈呈しました。記念品はホテル客室に設置する形で贈呈しましたが、一部の記念品は同じものが日本政府主催夕食会において、乾杯の酒器や食器として使用されました。



酒器(知事記念品)を乾杯に使用 ※



新潟漆器(市長記念品)で食事を提供 ※

※財務省提供

④リフレッシュメンツ

会議の合間に地元特産品を使ったスイーツや 飲み物を提供し、会議関係者へのおもてなしと 新潟産品のPRを行いました。



お米のフィナンシェや越後姫のショコラ などを提供 ※

⑤ボランティアの活躍

10代~70代まで合計82人のボランティアがプレスセンターやレセプションのほか、新潟駅・新潟空港・ホテルに設置したインフォメーションデスクなど、様々な場所で会議関係者をおもてなししました。



新潟駅での案内の様子



プレス等宿泊ホテルでの案内の様子

⑥会議会場等アフターツアー

市内在住の小中高生37人が会議終了後の会場見学ツアーに参加し、本会議場や会場展示などの見学、参加国・機関の代表者と同じ場所でのファミリーフォト(集合写真)体験を行いました。



本会議場(4Fマリンホール)を見学



ファミリーフォトを体験

(7)花のおもてなし(4~5月)

新潟駅周辺で植栽やフラワーハンギングを実施したほか、 新潟駅や新潟空港を色とりどりの花で飾り、代表団を花で お迎えしました。



G7ステーションガーデン(新潟駅南口)



東大通

新潟空港

8G7記念授業(4月~)

子どもたちにG7各国への関心・興味を高めて もらうとともに、財政・金融の知識を身につけ、 財政を自分たちに関わる問題として捉えてもらう ため、新潟財務事務所等と連携し、小中学校等で 財政・金融をテーマとした授業を実施しました。



県金融広報アドバイザーによる授業 (荻川小学校)

(9)G 7 サミット給食(4~5 月)

子どもたちに向け会議の開催周知、G7各国への 理解を促進するため、G7各国の料理を給食で提供 しました。また、サミット給食の開催期間中に、 万代長嶺小学校を中原市長が訪問し、児童と会食 しました。



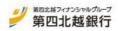
サミット給食に参加する中原市長

⑪民間企業による協賛

会議の機運醸成に向け、総額120万円の 協賛金をいただきました。

企業ロゴを協議会HPに掲載するとともに、 協賛金は協議会事業に活用させていただきました。

協賛社





協賛社(協議会HPより)